随意契約結果書

要約担当官等の 所屬する部の 有例文の所在地 要約の相手方の 反名及び下的 が表示性を展現作所 過数市代石町2151-2 契約金額 (消費程及び地 方消費程及び地 方消費程及び地 方消費程及び地 方消費程の対 を行い、実践は、マスプロダクツを活用した第たな排水ボンブ電価の技術開発・導 人等を目的として、試験受債令数の計画・設計・製作・設策及び現場系部が 素部の実験におたっては、「マスプログクツ (開東大学権の開発・選入・ 活出、開発・製作・設策、試験を実施した高度支援機を発化していること、並 のは、一部は、開発・整備・設置、試験を実施した高度支援機を保化していること、が のは、一部は、一部の に関係・整備・設置、試験を実施した高度支援機を保化していること、で のは、一部の主要が表示している。「マスのグログを表示を表示を表示を表示を表示 のは、一部の主要が表示となる。 (株) 作成・設備、設備、試験と支施した高度支援機を保住していること、対 のは、一部の主要が表示となる。 (株) 作成・設備、表面の主要が表示となる。 (株) 作成・経典、表面の生産の機能がある。となる。 文社術を存む、いている一部の主要が表示を表示を表面にた高度 立立が表示を表面にた高度 立立計を第102条の4第3項に基づき間言契約を行うものである。	物品等の名称 及び数量	令和5年度 四万十地区マスプロダクツ型排水ポンプ設備実証試験業務
契約金額	氏名並びにその 所属する部局の	四国地方整備局長 荒瀬 美和
英名及び住所 英名	契約締結日	令和 5年 4月27日
(消費税及び地 方消費税含む) ・		
(消費税会が)	(消費税及び地 方消費税含む)	¥81, 400, 000-
入等を目的として、試験接置全数の計画・設計・製作・設置及び現場実証試験を行い、実用性等の検討を行うものである。 業務の実施にあたっては、「マスプログタン型排水ポンプ技術の開発・導入・活用に関するプロジェクト公療実施の公売、関東地力整備局を和3年1月12日)」(以下「公元」)にて選定された主ボンプ技術を有し、かっ式映整接登金板の設計・開発・製作・設置、公式で有74世度四万十地区マスプログクソ型排水ポンプ設備実証試験業務(以下「その1業務)の設計と報告であり、公示にて選定された主ボンプ技術を有し、可以整接置金板の設計・開発・製作・設置、試験を実施した高度な技術を含し、試験装置金板の設計・開発・製作・設置、試験を実施した高度な技術を侵入すしている唯一の挑人である。これらの要件から、上記法人と会計送第29余の3第4項及び、予算決算及び会計令第102余の4第3項に基づき随意契約を行うものである。	(消費税及び地	¥81, 411, 000-
こととした理由		入等を目的として、試験装置全般の計画・設計・製作・設置及び現場実証試験を行い、実用性等の検討を行うものである。業務の実施にあたっては、「マスプロダクツ型排水ポンプ技術の開発・導入・活用に関するプロジェクト公募実施の公示(関東地方整備局令和3年1月12日)」(以下「公示」)にて選定された主ポンプ技術を有し、かつ試験装置全般の設計・開発・製作・設置、試験を実施した高度な技術を保有していること、並びに令和4年度四万十地区マスプロダクツ型排水ポンプ設備実証試験業務(以下「その1業務」)の設計思想の確実な継承が必要となる。(株)在原製作所はその1業務の受注者であり、公示にて選定された主ポンプ技術を有し、試験装置全般の設計・開発・製作・設置、試験を実施した高度な技術を保有している唯一の法人である。これらの要件から、上記法人と会計法第29条の3第4項及び、予算決算及び会
備 考		
VIII S	備考	